

三年次デザイン研修
Galerie Ground Green



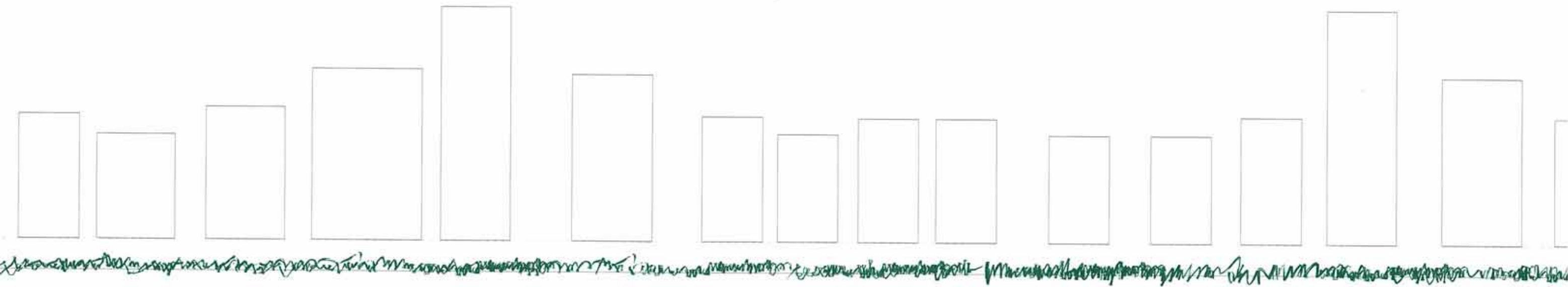
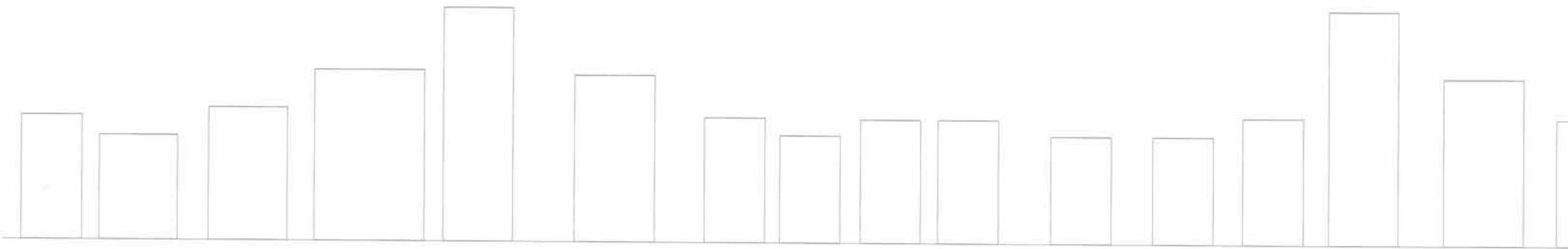
CONCEPT

□ コルビュジェの建築精神を伝えているということ

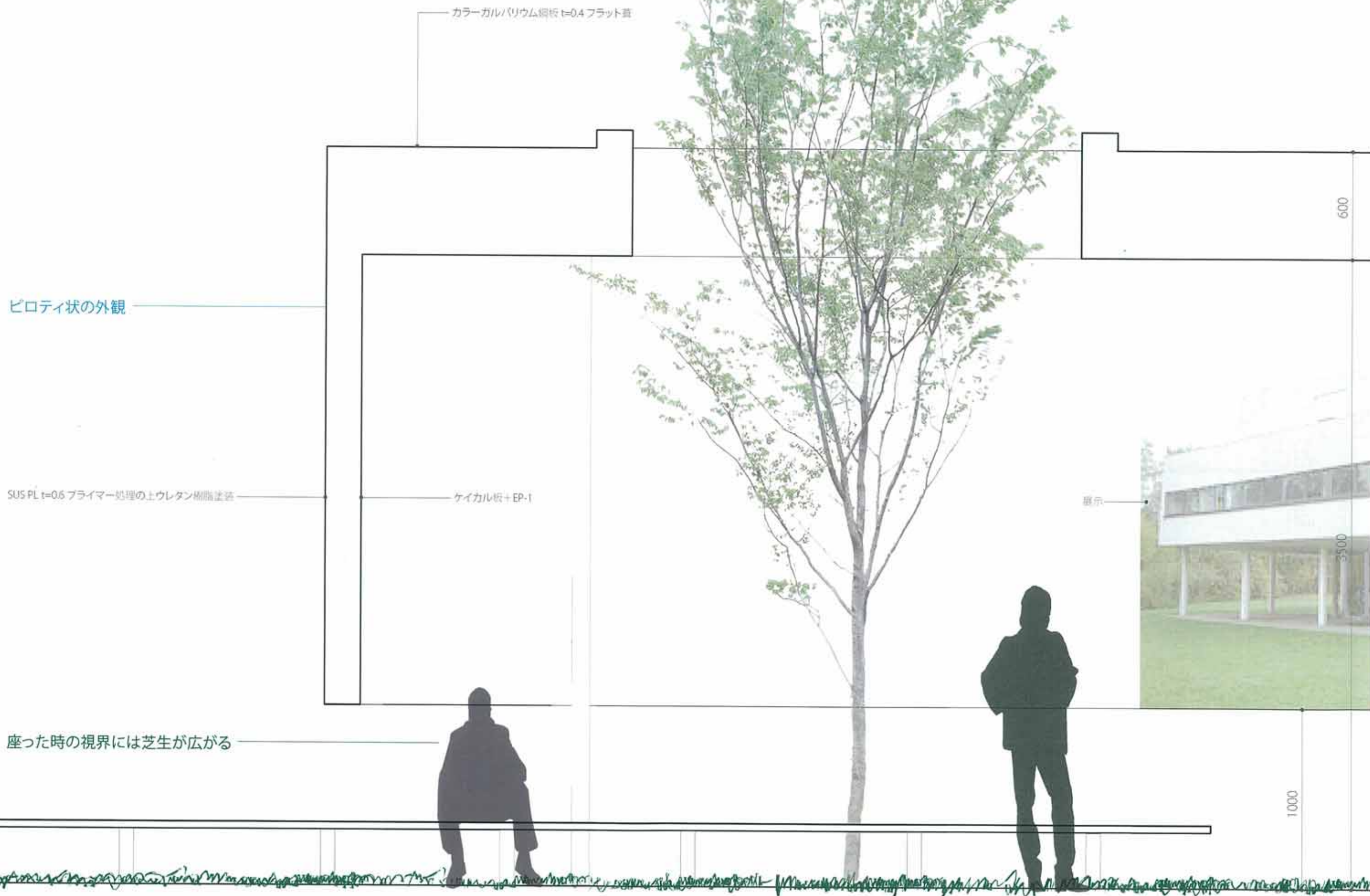
□ ギャラリータイセイのサテライトとして情報発信の場であるということ



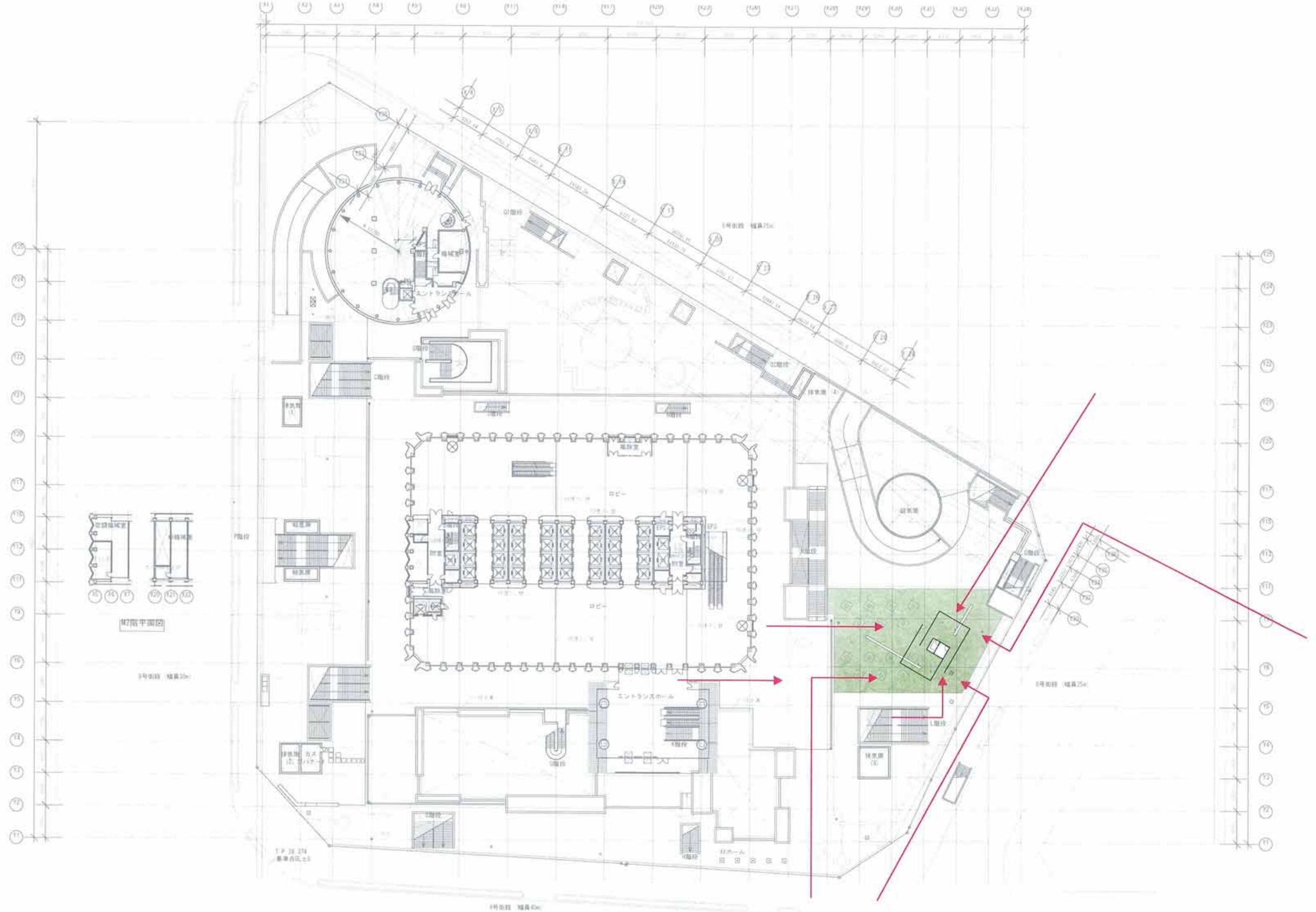




コルビュジェはピロティにより建物を持ち上げることで、都市において人間のための豊かな大地を獲得することを目論んだのではないが。



高層ビルの足元において、緑豊かな環境を取り戻すべく計画されるギャラリー。コルビュジェの「ピロティ」の概念をスケールを異にして再現する。



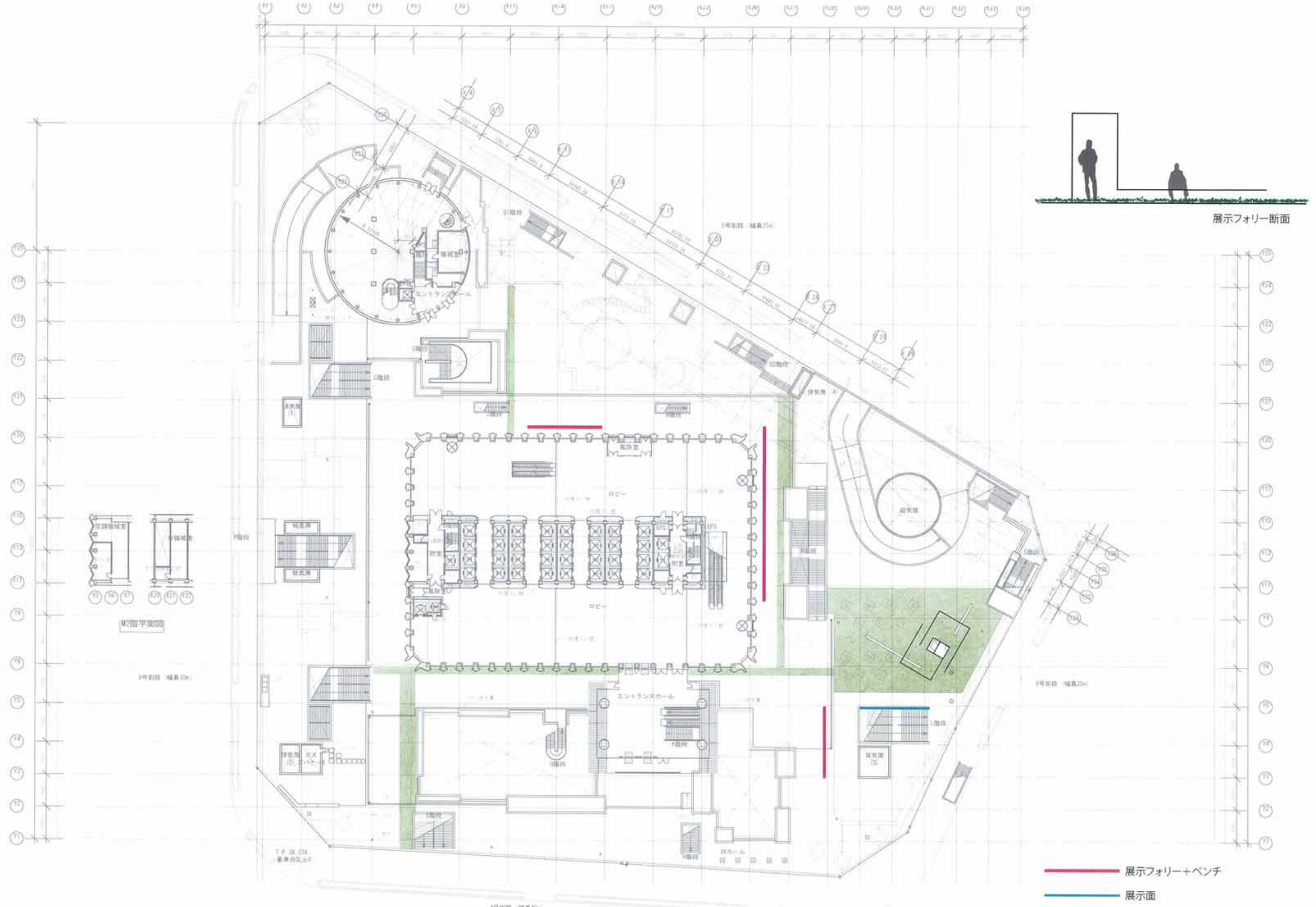
情報発信の場として様々な場所から視認性のよい敷地を選定。





Galerie Taisei





センタービル内にはギャラリーを中心として、いくつかの展示フォリーが置かれる。敷地全体がプロムナードとして有機的に結ばれることで都市の憩いの場となるとともにさらなる情報発信の機能を発揮する。

ギャラリータイセイ

展示フォリー

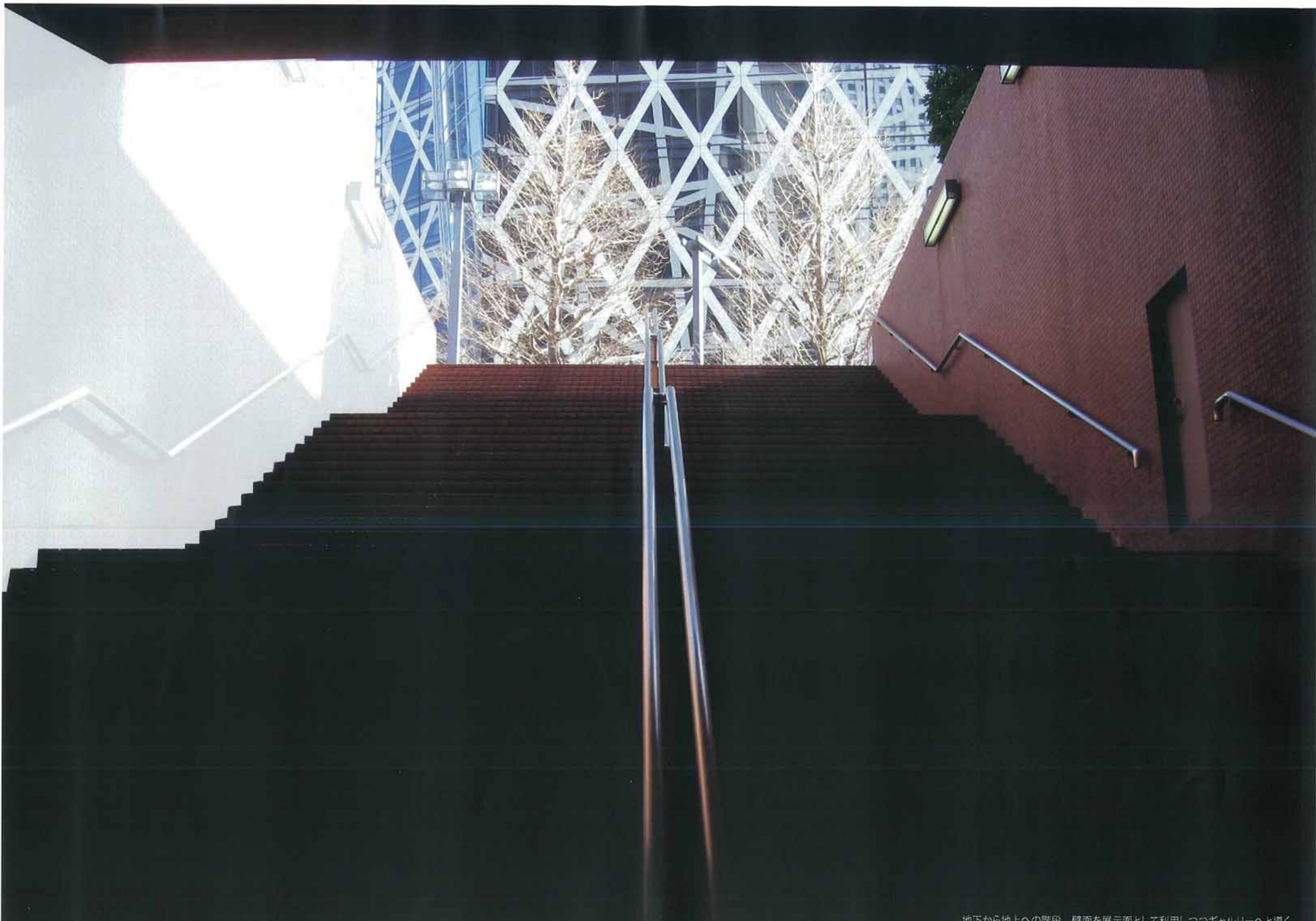
ベンチ

展示フォリー ギャラリーと有機的に繋がる展示フォリー





エントランスホール 外構の芝生の連続によりギャラリーへと導く



地下から地上への階段 壁面を展示面として利用しつつギャラリーへと導く